


2021 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	NPO 法人暮らしのコツ研究所
活動テーマ	障害福祉・精神科医療等の支援関係者を対象としたトラウマについての研修

主催団体の代表自身十数年にわたり、障害福祉の精神分野にて支援を実践後、DV 等による被害者支援に従事したことから「トラウマ」の視点を持つことは当事者の安心安全感につながり、当事者理解に役立つと確信した。その経験から障害福祉や精神科医療関係者等に「トラウマ」をテーマにした研修を提供することは、トラウマの理解を広め、トラウマという共通言語を持てる機会となるとともに、より当事者に寄り添ったサポートにつながり、二次被害を防ぐ機会となると考えた。また、支援機関が連携を図ることで安心安全な地域づくりを目指すことも目的として、「トラウマ連続講座」を実施した。

講師は、米国からの最新情報を取り入れながらトラウマについての研修を全国的に展開されている NPO 法人レジリエンスに依頼し、10月から3月、月1回の土曜日に4時間半の講座を開催した。会場参加、オンライン参加、アーカイブ視聴とハイブリッド形式で実施し、「トラウマの基本、境界線、愛着とトラウマ、解離・解離性同一性障害、トラウマの影響と対応するツール、支援者にとって大切なこと～当事者に寄り添う支援とは」を学ぶ内容とした。

臨床心理士、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士、看護師、助産師、臨床発達心理士、作業療法士、婦人相談員、弁護士、大学教員、地方公務員等、の参加があり、職種を超えて連携を図る第一歩ができた。また、口コミで本講座が広がり、徐々に受講者が増えたことをみると、本講座の満足度が伺える。

アンケートによると、全講座で「気づきや得るものがあつた」と回答している人が100%である。また、自由記述からもトラウマに関する知識の習得とそれを実践の場で活かせる機会となったことが伺える。